

SSK 清水サッシ株式会社

熱い社長と厚い扉

清水サッシ株式会社は、大正12年に創立された日本有数の金属製建具メーカーである。松山元紀社長は、「他の会社ではできない商品を作るのが企業の売りだ」と言っている。ドアの枠を作るのはもちろんのことだが、それだけではなくその枠にガラスをはめ込み、さらに塗装をし、完成品として仕上げることできる。同社は、完全オーダー制というこ

ともあり、大型施設の建設などにも携わっている。職人たちが一つ一つ手作りで作っているため正確かつ丁寧で丈夫な扉が作られる。そうして作られた丈夫な扉は誰もが安心・安全に使えるものになる。左の写真は職人たちの真剣な作業の様子である。こうして丁寧にチェックし完璧に仕上げている。



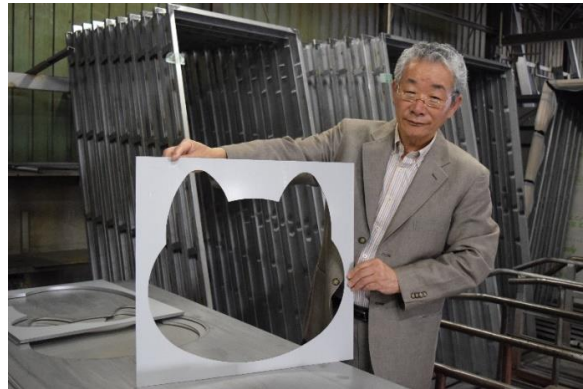
▲職人たちの手作業による溶接風景。

▼一つ一つ扉の接合部をチェックしている様子。



どんな形にも対応

清水サッシでは様々なオーダーに応える。松山社長が持っている扉は、とあるカラオケ店から猫の形の窓付き扉を依頼されて製作したものである。このように企業からのオーダーに応えることによって、数多くの企業との信頼関係を築いている。



▲どこかで見たとある形…そう、あるカラオケ店の扉。

企業データ

清水サッシ株式会社

製造業

江別市工栄町 2-6

011-385-5588

代表取締役社長 松山 元紀

学生に向けて一言

今の大学生たちには自分が出た大学を大事にしてもらいたい。そして誇りを持ってもらいたい。できれば江別に根差した企業に勤めてもらって、その地域で活躍してもらいたい。また、じっくり考えて自分の道を選んでもらいたい。

編集後記

〜私たちが取材しました〜

今回訪問させていただいたことで、松山社長の熱意と職人による技術の素晴らしさを目の前で見て感動を覚えました。社長や職人の真剣な背中がとてもしっかり思いました。



社長の松山元紀さん

